申請者控

個人番号カード申請者　　様

個人番号カード・電子証明書　設定暗証番号記載票

暗証番号は、電子証明書ごと、アプリごとに設定されており、それぞれの仕組みを利用するために必要となるものです。ご記入いただき、大切に保管していただきますようお願い致します。
また、暗証番号を設定することにより、第三者のなりすましを防いでいます。暗証番号はみだりに他者に教えないようにしてください。
なお、暗証番号は、入力を連続して３回（署名用電子証明書は５回）間違えるとロックされ、その場合、市町村の窓口にお越しいただいて暗証番号の再設定を行う必要がありますのでご注意ください。

①署名用電子証明書暗証番号	
②利用者証明用電子証明書暗証番号	
③住民基本台帳用暗証番号	
④券面事項入力補助用暗証番号	

①署名用電子証明書を利用するための暗証番号
※署名用電子証明書…インターネットで電子文書を送信する際などに、文書が改ざんされていないかどうか等を確認することができる仕組み。
②利用者証明用電子証明書を利用するための暗証番号
※利用者証明用電子証明書…インターネットを閲覧する際などに、利用者本人であることを証明する仕組み。
③住民票コードをテキストデータとして利用するための暗証番号
④個人番号や基本４情報を確認し、テキストデータとして利用するための暗証番号

個人番号カード交付の窓口では、暗証番号を入力していただきます

	暗証番号	登録の種類	こんなときに使います
② ③ ④	4ケタの数字	利用者証明用電子証明書 住民基本台帳 券面事項入力補助用 ※同じ暗証番号を設定することもできます。	・マイナポータル ・転入・転居の手続き　等
①	英数字6文字以上16文字以下	署名用電子証明書	e-Tax（イータックス）（電子確定申告）などの電子申請

※最大4種類（少なくとも2種類）の暗証番号を設定する必要があります。あらかじめご用意のうえ、交付窓口にお越し下さい。

個人番号カード交付日時の予約が終わりましたら、当日までに上記①～④の暗証番号をあらかじめ考えてメモなどをしてからおいでください。窓口でご本人にタッチパネルでの操作をお願いします。
※ただし１５歳未満の方や成年被後見人の方のカードについては、代理人が操作することとなります。

なお、②～④については数字４ケタとなり、同じ番号にすることができます。

①についてはアルファベット（大文字のＡ～Ｚ）と数字（０～９）を必ず組み合わせなければなりません。
また、最低６文字が必要で、１６文字以下で設定できます。